グリーンしおじり
農業委員会だより

令和６年３月
（第43号）
発　行
塩尻市農業委員会
塩尻市大門七番町３番３号
電　話　0263（52）0810

第22期農業委員会 会長に就任して

塩尻市
農業委員会会長
河野　秀夫

塩尻市農業委員会会長に就任した、片丘の河野秀夫です。第22期（令和５年３月～令和８年３月）は、農業委員19名、農地利用最適化推進委員12名でスタートしました。

塩尻市においても高齢化による耕作放棄地の拡大が問題となっています。片丘地区では、ワイン用ブドウの栽培が行われていますが、耕作放棄地の全面的な解消には至っていないと思われます。

こうした状況を改善するため、農業に意欲のある若者を積極的に受け入れる体制づくりを行う必要があります。そのため、移住者に対する住宅の確保、就農に必要な農業機械購入補助等の支援が必要であると考えます。

農業委員会独自の活動として、遊休農地解消のため、片丘にある、Ｆパワー西側のほ場でソバ栽培を行い、ソバ粉を委員に配布しました。

また、令和２年の委員就任以来、新型コロナウイルス感染症のため実施できなかった視察研修を行い、淡路島の南あわじ市にある大規模玉ねぎ生産法人を訪問し、ほ場見学等ができました。

今後も塩尻市の農業者の代表として、農地に責任を持ち、明るく未来ある農業が続くよう、委員一同、各関係団体等と連携し、塩尻市農業の発展に向け、職務に取り組んでまいる所存であります。皆様方のより一層の、ご指導、ご協力の程をよろしくお願いいたします。

松塩筑安曇農業委員会協議会から表彰を受けました

農業委員等永年勤続功績者
塩原　正さん

農業に従事するかたわら、農業委員として通算３期９年在職し、農地の適正管理と農業の振興に尽力されました。

平成29年からの６年間は、会長として厳しい農業情勢の中で、委員会の適正な運営と地域農業の振興に貢献されました。

地域農業振興等功績者
株式会社ドリームファーム洗馬

洗馬農業協同組合の子会社として、洗馬地区内の遊休農地の解消や野菜生産振興を目的に、平成28年に設立されました。

８年で４人が独立就農し、洗馬地区農業に貢献しています。

現在、14haの農地で野菜生産に励み、病気等で農作業が困難な農家の支援も行っています。

地域住民からの期待も高く、地域の農業振興に寄与されています。

農政懇談会について

農業委員会では毎年、行政・農業関係の代表者と農政懇談会を開催し、地域の抱える課題や要望等を提案し、意見交換を行っています。

今年度の全提案項目と、回答を要約して紹介します。

獣害対策の強化について

カモシカによる農業被害が増加傾向にあります。駆除数を冬季のみの３頭から引き上げ、時期も４月からとすることを提案します。

回答　カモシカは特別天然記念物のため、捕獲には国や県等との調整が必要で、実施時期や数が限られています。捕獲頭数の決定は、被害状況の把握が肝要です。市も状況把握に努めますので、皆様の御協力をお願いします。

地域計画の策定について

令和７年３月までに「地域計画」と「目標地図」を策定し、農地利用の最適化を進めることになっています。各関係団体の役割と分担を示していただきたい。

回答　円滑な地域計画策定に向け、市、農業委員会、ＪＡ、農業者、土地改良区、農地バンク、県等がそれぞれの役割を持ち、地域農業の当事者として、積極的に参画できるよう、地域懇談会の進め方等の説明及び相談をさせていただきますので、御協力をお願いします。

荒廃農地等の大規模再生事業について

耕作放棄地が増加しています。市で、片丘地区の荒廃農地の活性化計画等を作成し、公費を活用した、荒廃農地等の大規模整備を提案します。

回答　農家数の減少が続き担い手の確保は喫緊の課題です。市では新規就農者の確保を主要施策にし、昨年度は、７名が就農しました。荒廃農地対策は、1/2以内、10ａ当たり８万円上限の補助金により昨年度、５件約1.2ha再生しました。大規模な整備を行う場合、面積に見合う担い手の確保、補助で賄われない分の負担の方法等が課題です。

まずは既存農地の維持、その周辺の荒廃農地を再生し、受け手の確保等の目途が付く中で、開墾による整備を研究してまいります。

耕作放棄地・遊休農地解消の取り組みについて

農地所有者の利用意向把握ができれば、耕作放棄地は減少すると思います。相続等に伴う、使用者の確実な利用意向把握を実施すること、遊休農地の農地バンク登録の義務化の推進を提案します。

回答　農業委員会と農林課は、毎年農地パトロール、農地所有者へ利用意向調査を行っております。今後も連携し、遊休農地の解消に取り組んでまいります。また、農地中間管理事業は、農地の受け手の存在を前提とした仕組みです。受け手が少ない現状では全てを担うことは困難です。引き続き担い手の確保を図ります。

抜本的な農業施策の改革について

農業は、食糧供給や、地域の基幹産業として、重要な役割を果たしています。しかし、現在、農業は大変厳しい状況です。市独自で抜本的な改革をし、産業として持続性を維持させることを検討ください。

回答　農業者への直接的な支援につながりやすい主な補助金は、多面的機能支払交付金事業補助金や土地改良事業地元負担金等軽減補助金、果樹園整備促進事業補助金、野菜価格安定事業補助金等があります。社会情勢等に応じて、農業用機械に対する補助金の対象者を広げ、収入保険の加入支援、肥料高騰対策負担金を新たに開始しました。引き続き財源確保や、農業者のニーズ把握、事業の見直し等により、継続的に農業の振興を図ってまいります。

担い手育成について

ＪＡ松本ハイランドとＪＡ塩尻市の合併により、樹園地育成・維持事業が廃止になりました。次代の担い手育成及び農業経営の安定・継続のために、この事業を継続する新しい組織の立ち上げを提案します。

回答　新たな組織の立ち上げは、経営上の理由等から難しいですが、農作業のサポートは重要なため、塩尻市農業公社の、作業支援を市から補助金で支援しています。また、ＪＡ松本ハイランドでは、無料職業紹介所や収穫支援事業、１日農業バイトで人材確保を行っています。新規就農者は、市とＪＡで支援しています。今後も関係機関と連携し、支援者や新たな担い手の確保を図ってまいります。

ストーンクラッシャーの導入補助等について

様々な面で効果が期待できる機械ですが、大変高価です。市または農業公社等で導入し、貸し出しや作業受託などの検討、共同購入の場合の助成金の対象とすることを提案します。

回答　購入支援は、石礫地解消に関する要望をＪＡなど関係機関に伺い、使用頻度等を考慮し、研究します。貸し出しや作業受託は様々な課題を解決する必要があります。石礫地の解消には、農地再生支援補助金を使えますので、ぜひ御検討ください。

遊休農地解消の取り組み

農業委員会では、毎年夏に「農地パトロール」を行い、すでに遊休農地化している、これから遊休農地になりそうな農地の所有者へ、適正管理のお願いをしています。

このような農地が少しでも減らせるよう、農業委員会で、遊休農地を借り、ソバの栽培を行いました。

また、冬の「農地相談会」では、皆様の農地に関するお悩みを伺い、解決方法を一緒に考えました。

田んぼや畑は、少し放っておくだけでも、すぐに雑草だらけになってしまいます。荒れた農地は、野生動物のすみかになったり、雑草の種がこぼれたりして、周りに大きな迷惑がかかります。使っていない農地も、定期的に見回り、草刈りの御協力をお願いいたします。

視察研修について

淡路島 河西青果㈱
令和５年12月６日～７日

この数年間、コロナ禍のため視察研修を見合わせておりましたが、今年度は委員同士の繋がりを深め、自己研鑽を積むことを目的に視察研修を行ないました。

今回の視察先は、淡路島の南端に位置しており、レタス・玉ねぎの一大産地である南あわじ市を拠点として生産をしている農業法人の河西青果㈱さんのレタス・玉ねぎのほ場や直売所などです。

目的地に向かう途中、バスの車窓から見る景色は、キャベツや、レタス、玉ねぎ苗や葉物で、どこまでも青々とした農地がひろがっており、温暖な気候の地に来たんだという実感が沸きました。

河西青果㈱さんでは、化学肥料・農薬の使用を５割以上減らし、残留薬品・抗生薬品を国の基準の1/10以下とするなど、安全性を高めるとともに出荷記録による管理を徹底し、「ひょうご安心ブランド」の認証を受けているそうです。

このような土壌改良等を重ねてきた結果、苦みが少なく甘いレタスの生産に成功したとのことでした。

河西青果㈱さんのご厚意で、レタスも一人１個ずつ食べさせていただきましたが、確かに苦みは少ないが、長野県産のものと比べ、巻きが緩いようだとの感想もありました。

三毛作が当たり前の淡路島では、１年中で一番忙しい12月にもかかわらず、視察を受け入れてくださいました河西青果㈱さんに感謝しつつ、地元の魚や肉などの特産品の味も堪能してまいりました。

この研修では、視察先の皆さんの熱い思いや考え方を学ぶことができ、とても充実した視察研修となりました。

◆ 塩尻市賃借料情報 ◆

令和3年1月から令和5年12月までに締結(公告)された賃貸借における1年間の賃借料水準(10a当たり)は次のとおりです。

締結(公告)された地域名	田(水稲)			畑			樹園地		
	平均額	最高額	最低額	平均額	最高額	最低額	平均額	最高額	最低額
大門・塩尻東	5,300	10,000	1,000	6,000	15,000	600	8,400	23,000	1,000
片丘	5,700	18,900	1,000	4,400	15,000	800	7,800	10,000	1,600
広丘・高出・吉田	10,800	26,000	3,000	9,900	20,000	1,000	12,100	23,000	1,000
洗馬	5,600	11,000	1,000	9,600	25,600	600	12,700	30,000	2,300
宗賀	3,000	3,400	2,100	8,400	22,000	1,000	14,900	24,000	3,000
北小野	3,700	7,000	1,000	3,200	7,000	1,000	3,000	3,000	3,000
楢川	—	—	—	—	—	—	—	—	—
塩尻市平均	5,700			5,900			9,800		

新しい 塩尻市農業委員 農地利用最適化推進委員 を紹介します

農地の売買・貸借などの審議や、農地利用の最適化推進のため、担い手への農地の集積、遊休農地の発生防止・解消、新規参入の促進などの活動をしています。

農地についての相談は、お近くの委員へお気軽にどうぞ！

会長 **河野　秀夫**　会長代理 **西村　規男**　任期：令和5年3月20日～令和8年3月19日

	地区名	氏　名	担当地区	農業委員・推進委員の別
大門 塩尻東	中西条	川窪　澄人	中西条・下西条	農業委員
	長　畝	後藤　俊廣	長畝・堀ノ内	農業委員
	東　山	米山　　清	東山・塩尻町	農業委員
	上西条	小澤　　昇	上西条・金井	推進委員
	桟　敷	竹原　　均	桟敷・大門全域	推進委員
	柿　沢	野村　義郎	柿沢・塩尻町	推進委員
広丘 高出 吉田	堅　石	西村　規男	堅石・原新田	農業委員
	吉　田	小澤　伸次	吉田	農業委員
	高　出	藤森　正文	高出	農業委員
	郷　原	山田　和男	郷原	推進委員
	野　村	三村　幸一	野村	推進委員
片丘	中　挟	小澤　博子	中挟	農業委員
	南内田	河野　秀夫	南内田	農業委員
	北熊井	小原　祐司	北熊井	農業委員
	南熊井	塚原　一郎	南熊井	農業委員
	北熊井	安藤　爲典	北熊井	推進委員

	地区名	氏　名	担当地区	農業委員・推進委員の別
洗馬	太　田	塩原　令子	太田	農業委員
	芦ノ田	伊藤　正光	芦ノ田	農業委員
	岩　垂	酒井　芳文	岩垂	農業委員
	下小曽部	赤堀　次男	下小曽部	農業委員
	上　組	嶋田　　誠	上組	農業委員
	元　町	大塚　清司	元町	推進委員
	上小曽部	北沢　健司	上小曽部	推進委員
宗賀 楢川	桔梗ケ原	小林　　恵	桔梗ヶ原・平出	農業委員
	桔梗ケ原	永井　猛敬	桔梗ヶ原・平出	農業委員
	床　尾	城戸　　誠	床尾・洗馬	農業委員
	本　山	田中　速人	牧野・本山	推進委員
	日出塩	丸山　　純	日出塩	推進委員
	贄　川	太田　俊靖	贄川・木曽平沢・奈良井	推進委員
北小野	古　町	神戸　　稔	古町・宮前・大出	農業委員
	上　田	神戸　　博	上田・勝弦	推進委員

●**塩尻市のホームページでは、各委員を写真付きで紹介しています。**
右のコードからご覧ください。
【URL】https://www.city.shiojiri.lg.jp/soshiki/51/2577.html

●**各委員の連絡先は、塩尻市農業委員会事務局**
【電話】0263-52-0810（直通）へ、お問い合わせください。

お得な 農業者年金

下の3つを満たしていれば、入れます！

20歳以上 60歳未満
年間60日以上農業従事
国民年金 第1号被保険者

貯蓄感覚で始めてみませんか？
詳しくは農業委員会、お近くのJA、または
農業者年金基金　検索　で、検索！

(公財)長野県農業開発公社が お手伝いいたします。

農地の売買をお考えの皆様！

農業開発公社は、「農地売買等事業」を行う組織として知事から指定を受けた団体です。農地を売りたい方から公社が買い入れて、担い手農業者の皆様に売り渡します。

公社を利用して農地の売買をした場合

- 農地売買の契約書作成や登記等の手続きを公社職員が代行します。
- 譲渡所得が800万円まで特別控除され、所得税が無税になります。（農業振興地域の農用地区域内に限ります）
- 登録免許税15／1,000が10／1,000に軽減されます。

お問い合わせ 農業委員会または長野県農業開発公社 松本事業所 ☎0263-47-7800 内線2853